

令和元年度

# 総合芸術学科



総合芸術学科1回生

## ある京芸生の一週間

### ある京芸生の1日 (一人暮らし ver.)

7:30 起床

遠方からならもっと早く  
起きます...

8:15 出発

バスに乗って京芸へ

9:00 授業開始

12:10 お昼休み

みんなでお昼を食べます  
食堂は激混み!

13:00 総基礎

アイデアを絞って  
制作をします。

17:00 放課後

バイトをしたり部活に行っ  
たり、思い思いの時間を  
過ごすよ。

	月	火	水	木	金
1限 9:00 ~ 10:30	ドイツ語	哲学	体育	日本美術史 彫刻	英語
2限 10:40 ~ 12:10	西洋 美術史	英語	総芸 基礎演習	ドイツ語	造形計画
実技 13:00 ~ 17:00	総合基礎実技 (総基礎)				

### 総基礎ってなあに？

科に関係なく美術学部全員で、4つのクラスに分か  
れてみんなで同じ課題に取り組みます。

面白い課題ばかりで色んな科の友達ができるよ!

### みんなどうして総芸に？

- ・総芸は座学も制作もできるという点で、他の大学とは違うため。
- ・作品が生まれる現場を間近に見ることができる点が、とても魅力的だったから。
- ・美術史に興味があり、芸術に長けた人たちに囲まれた環境が過ごしたかったから。

# 試験攻略のススメ

描写	小論文	学科
ずっと手が遅いまま、本番を迎えてしまった。積極的に手を動かすことが大切。	自分の意見で論じることが大切。特に過去の経験から意見を述べること。	強みの科目が一つあったおかげで安心感が高まった。
高校三年生の春から画塾に通った。結果があまり良くなかったのでもっと始めるべきだった・・・	高校の現代文、美術の先生に指導してもらった。センター試験前まではようやくの練習、学科試験後は過去問の練習。	本番と同じ形式のものをたくさん解いて慣れた。時間配分やミスしやすい部分を把握することが大切。
急な志望校変更だったので一ヶ月ほどしか対策ができなかった。上手い人のデッサンを見て研究した。	早いうちから展覧会を見たり、読書をして、知識をつけておいた方がいい。予想外の問題が出されることも多いので、柔軟な発想ができるように！	描写、小論文が対策ができなかったのでも、学科で勝負した。基礎を固めて過去問で傾向や時間配分を研究すること。
高校2年の春休みから画塾に通って対策をした。高校でも放課後に美術室に通って書いていた。	画塾での対策に加え、試験直前には高校の先生にも見てもらっていた。	高校の授業、定期テストを大切に。実技との切り替えが大切。
9月から週一で画塾に通っていた。センターが終わってからほぼ毎日通ってデッサンしていた。	美術に関する本を読むようにしていた。文章を長く書く癖があるので、短く簡潔にまとめるように気をつけた。	学科で点を取らなければ落ちるかもしれないと思っていたので頑張った。最初は点数が伸び悩んでいたが続けていくうちに伸びた。

## 受験心得

- ・ 落ち着いて挑むこと。果報は寝て待とう！
- ・ 読み慣れた小説を一冊持って行ってリラックス。
- ・ 前日は美味しいものを食べて、よく寝ること。

**落ち着いて挑めば大丈夫！！**

## 京芸ってどんなところ？

- ・ 講義も周りの人たちも、全てが刺激的！
- ・ みんな優しい！
- ・ 食堂の唐揚げが美味しい！
- ・ 自然が豊か。生き物がいっぱい！！

## あなたは実家暮らし？一人暮らし？

### 《一人暮らし》

#### ・ 長所

とにかく自由！  
生活能力が身につく  
通学時間が短い

#### ・ 短所

家事をしなければならない  
自炊が大変  
毎日は洗濯できない

### 《実家暮らし》

#### ・ 長所

帰ったら家族がいる安心感  
家事の心配がない

#### ・ 短所

通学に時間がかかる  
特にバスがしんどい・・・